

セーリング世界選手権 男女混合 470 級で日本の 2 チームが表彰台に 岡田奎樹／吉岡美帆組が金メダル、磯崎哲也／関友里恵組が銅メダルを獲得



男女混合 470 級世界チャンピオンとなった岡田（右）／吉岡組

©World Sailing / Sailing Energy

オランダ・ハーグで開催されている「セーリング世界選手権大会」の男女混合 470 級で、日本から 2 チームが表彰台にあがる快挙を達成しました。

昨日の時点で優勝を確定していた岡田奎樹／吉岡美帆組は、余裕を持ってレースに臨み 5 位でフィニッシュラインを切ると、艇上で世界チャンピオンになった喜びをはじめさせました。

一方、3 位まで 5 ポイント差の暫定 6 位でスタートした磯崎哲也／関友里恵組は、出だしは後方に位置していましたが、二度目のクローズレグで風のシフトを掴み、順位を一気に 2 位まで上げます。最終レグはイスラエル、スウェーデンと激しいバトルを繰り広げながら 3 位でフィニッシュしました。その結果、ドイツ 2 チームとオーストリアを逆転して 3 位となり銅メダルを手に入れました。

470 級の世界選手権で複数の日本チームが表彰台にのぼるのは、三重県の津で 1989 年に開催された 470 級世界選手権で男子の堤智章／堤伸浩組が優勝、中村健次／高橋雅之組が 3 位に入って以来、二度目のことです。



日本チームは最も活躍した国に送られるネーションカップも受賞した
左から関選手、吉岡選手、カップを掲げる岡田選手、磯崎選手

©World Sailing / Seiling Enagy

「潮が速く、浪も高い難しいコンディションの中で世界チャンピオンになれたことは自信になります。とても嬉しいです」（吉岡選手）

「それだけ嬉しいか？と聞かれたら、I can fly! くらい嬉しいです(笑)」（岡田選手）

「最後まで諦めずに、本当に必死にフィニッシュまで戦えたことが結果に繋がったと思います。2上へのレグは自分を信じて結果がついてきたので良かったです」（磯崎選手）

「チーム結成から8月31日でちょうど1年です。私はなんとか磯崎さんについていかなきゃと思ってやっているだけで、こういう活動ができていて、本当にすべてに感謝しています」（関選手）

セーリング競技の国枠は各種目・各国 1 枠のため、表彰台に 2 チームが上がっても国枠の数は増えません。今大会で国枠を獲得したのは日本、スペイン、オーストリア、ドイツ、スウェーデン、イスラエル、ポルトガル、スイスの 8 カ国です。

また日本代表になるためには、来年 4 月まで続く選考大会に出場して成績を残し、ポイントを積み上げていかなければなりません。日本の 470 級の実力が大いに発揮された今大会となりましたが、これから代表の座をかけた戦いが本格化します。

今日は男女混合 470 級のほか、男女混合 Nacra17 級でメダルレースが行われ、Nacra17 級ではイタリア、イギリス、スウェーデン、オランダ、ドイツ、ニュージーランド、アルゼンチン、フィンランド、スペインの 9 カ国が五輪出場枠を得ました。

男子 ILCA7 級、女子 ILCA6 級、男女 iQFOiL 級、男女 Formula Kite 級は今日、明日と予選が続きます。明日は男子 49er 級と女子 49erFX 級のメダルレースが行われ、それぞれ 10 カ国の出場枠がまります。

大会も終盤になってきました。最終日までに 10 種目、107 カ国の国枠が確定します。大会は 20 日まで続きます。

【大会概要】

- 大会名： アリアンツ・セーリング世界選手権大会
Allianz Sailing World Championships
- 会 場： スヘフェニゲン Scheveningen (オリンピッククラス)
ブラサムミューア Braassemmeer (パラクラス)
- 日 程： 8 月 8～20 日 (レースは 11～20 日)
- 参加国： 85 カ国
- 参加選手： 1400 人
- 参加艇数： 922 艇
- コーチ数： 400 人
- 開催種目： 10 種目 (オリンピック種目)、4 種目 (パラ種目)
- 公式サイト： <https://thehague2023.sailing.org/>
- 成 績： <https://thehague2023.sailing.org/results-centre/>



トラッキング（オリンピック種目）

<https://worlds2023.sapsailing.com/gwt/Home.html#/multiregatta/overview/:eventId=03b11a50-8446-43e9-878c-6cb60dc75715>

トラッキング（パラ種目）

<https://paraworlds2023.sapsailing.com/gwt/Home.html#/event/:eventId=579cec36-b0b7-4c83-b937-c14731934f83>

【大会成績】

■男女混合 470 級（参加 64 艇）

※五輪国別出場枠を獲得

1 位：岡田奎樹 / 吉岡美帆 50 ポイント

2 位：Jordi Xammar Hernandez / Nora Brugman Cabot（スペイン）86 ポイント

3 位：磯崎哲也 / 関友里恵 91 ポイント

24 位：高山大智 / 盛田冬華 160 ポイント

28 位：吉田愛 / 吉田雄悟 178 ポイント

■男女混合 Nacra17 級（参加 49 艇）

※五輪国別出場枠獲得ならず

1 位：Ruggero Tita / Caterina Banti（イタリア）31 ポイント

3 位：John Gimson / Anna Burnet（イギリス）57 ポイント

2 位：Emil Jarudd / Hanna Jonsson（スウェーデン）66 ポイント

32 位：飯束潮吹 / 西田カピーリア桜良 173 ポイント

48 位：渡部雄貴 / 植田実 302 ポイント

■男子 49er 級（15 レース終了時点）参加 83 艇

※五輪国別出場枠獲得ならず

1 位：Bart Lambriex / Floris Van De Werken（オランダ）45 ポイント

2 位：Diego Botin le Chever / Florian Trittel Paul（スペイン）71.8 ポイント

3 位：Sebastien Schneiter / Arno De Planta（スイス）75 ポイント

31 位：高橋レオ / 森嶋ティモシー 147 ポイント

46 位：古谷信玄 / 高柳彬 212 ポイント

80 位：嶋倉照晃 / 上園田心太浪 323 ポイント

■女子 49erFX 級（15 レース終了時点）参加 58 艇

※五輪国別出場枠獲得ならず

1位：Wilma Babeck / Vilma Robeck（スウェーデン）48ポイント
2位：Odile Van Aanholt / Annette Duetz（オランダ）84ポイント
3位：Olivia Price / Evie Haseldine（オーストラリア）88ポイント

26位：田中美紗樹 / 永松瀬羅 155ポイント
33位：山崎アンナ / 高野芹奈 192ポイント
57位：市橋愛生 / 後藤凜子 369ポイント

■男子 ILCA7 級（8レース終了時点）参加 138艇

1位：Michael Beckett（イギリス）24ポイント
2位：Matte Wearn（オーストラリア）35ポイント
3位：George Gautrey（イギリス）56ポイント
57位：瀬川和正 251ポイント
108位：南里研二 268ポイント

■女子 ILCA6 級（8レース終了時点）参加 110艇

1位：Emma Plasschaert（ベルギー）42ポイント
2位：Maria Erdi（ハンガリー）43ポイント
3位：Maud Jayet（スイス）49ポイント
52位：富部柚三子 239ポイント
97位：三浦帆香 275ポイント
102位：柿元麻衣 295ポイント
106位：山本佑莉 325ポイント

■男子 iQFOiL 級（14レース終了時点）参加 93艇

1位：Nicolo Renna（イタリア）28ポイント
2位：Sebastian Kordel（ドイツ）39.3ポイント
3位：Luuc Van Opzeeland（オランダ）40ポイント
45位：池田健星 277ポイント
—————（シルバーフリート）
57位：富澤慎 202ポイント
75位：穴見知典 312ポイント
81位：倉持大也 347ポイント

■女子 iQFOiL 級（14レース終了時点）参加 88艇

1位：Emma Wilson（イギリス）27ポイント

2位：Shahar Tibi（イスラエル）38ポイント
3位：Katy Spychakov（イスラエル）40ポイント
43位：須長由希 265ポイント
—————（シルバークリフト）
59位：大西富士子 233ポイント
75位：渡辺純菜 319ポイント
85位：山辺美希 388ポイント

■男子 Formula Kite 級（16レース終了時点）参加 84艇

1位：Toni Vodisek（スロベニア）22ポイント
2位：Maximilian Maeder（シンガポール）23ポイント
3位：Riccardo Pianosi（イタリア）43ポイント
—————（シルバークリフト）
73位：唐門紘 247ポイント

■女子 Formula Kite 級（12レース終了時点）参加 53艇

1位：Lauriane Nolot（フランス）18
ポイント
2位：Eleanor Aldridge（イギリス）24ポイント
3位：Lily Young（イギリス）49ポイント
—————（シルバークリフト）
51位：梶原紗希 329ポイント

■男子 Hansa303 級（参加 15艇）

1位：Piotr Cichocki（ポーランド）11ポイント
2位：丹羽巧 24ポイント 3位：Joao Pinto（ポルトガル）35ポイント

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

日本セーリング連盟広報委員会 西朝子
Email:sailingnishi@gmail.com Tel: +81-90-1042-9262
JSAF 公式サイト <https://www.jsaf.or.jp/>
オリンピック強化委員会サイト <http://jsaf-osc.jp/>

※公式写真は以下の Dropbox よりダウンロードください。

<https://www.dropbox.com/sh/zr4ox7otc4baw3r/AACgck2ox4uQfdRa0hXd2dWea?dl=0>

※公式映像は以下の Dropbox よりダウンロードください。

<https://www.dropbox.com/scl/fo/x38ag7nb2xit4gc3fb4nk/h?rlkey=q4c1yyon8rxpz2bxgfm2e28pv&dl=0>

【参加選手一覧】

種目	選手名	ポジション	所属	備考
470級 (男女混合)	岡田 奎樹	スキッパー	トヨタ自動車東日本株式会社	ナショナルチームエース アジア大会代表
	吉岡 美帆	クルー	株式会社ベネッセホールディングス	
	磯崎 哲也	スキッパー	ヤマハ発動機株式会社	
	関 友里恵	クルー		
	吉田 愛	スキッパー	株式会社Q'sfix (キューフィクス)	
	吉田 雄吾	クルー	株式会社ピアソンマリッジジャパン	
	高山 大智	スキッパー	ヤマハ発動機株式会社	シニア強化
	盛田 冬華	クルー		
49er (男子)	古谷 信玄	スキッパー	株式会社エス・ピー・ネットワーク	アジア大会代表
	高柳 彬	クルー		
	高橋 レオ	スキッパー	株式会社木下グループ	シニア強化
	森嶋 ティモシー	クルー		
	嶋倉 照晃	スキッパー	Nabtesco (ナブテスコ) 株式会社	HOPEアドバンス
	上園田 心太浪	クルー	佐賀県セーリング連盟	
49erFX (女子)	田中 美紗樹	スキッパー	株式会社豊田自動織機	アジア大会代表
	永松 瀬羅	クルー		
	山崎 アンナ	スキッパー	株式会社YMIT (ワイミット)	
	高野 芹奈	クルー		
	市橋 愛生	スキッパー	早稲田大学	HOPEレーシング
	後藤 凜子	クルー	青山学院大学	
Nacra17 (男女混合)	飯束 潮吹	スキッパー	株式会社エス・ピー・ネットワーク	アジア大会代表
	西田 カピーリア 桜良	クルー	関西大学	
	渡部 雄貴	スキッパー	瀬戸内ジョイクルーズ	
	植田 実	クルー		
ILCA7 (男子)	瀬川 和正		鳥取県立米子産業体育館	シニア強化
	南里 研二		株式会社ミゾタ	
ILCA6 (女子)	富部 柚三子		福井総合病院/大阪体育大学	シニア強化 アジア大会代表
	三浦 帆香		神奈川大学	HOPEアドバンス
	山本 佑莉		岡山県牛窓海洋スポーツ振興会	
	柿元 麻衣		株式会社豊田自動織機	
iQFOiL (男子)	池田 健星		三重県スポーツ協会	ナショナルチームエース アジア大会代表
	倉持 大也		佐賀県スポーツ協会	
	富澤 慎		トヨタ自動車東日本株式会社	
	穴見 知典		株式会社ライテック	シニア強化
iQFOiL (女子)	須長 由季		ミキハウス	ナショナルチームエース
	大西 富士子		株式会社ホマレ電池	シニア強化
	渡辺 純菜		株式会社太陽コミュニケーションズ	
	山辺 美希		株式会社サガミ	
Formula Kite (男子)	唐門 紘		大阪体育大学	HOPEアドバンス
Formula Kite (女子)	梶原 紗希			
パラ種目 ハンザ303 (男子)	丹羽 巧		タイセーハウジング株式会社	JSAF パラセーリング委員会派遣